



やさしさ 勇気 喜び そして 夢

タカラッキー

<http://www.ueis.ed.jp/school/takaragi/>

宝木小学校だより 第11号
令和6年9月19日発行

(発行者 室田 和宏)

行事の秋 各種工事も一段落！



今年度に入り、学校施設、設備の工事が次々と着手され、子供たちの教育活動が安全に、よりよい環境で行われるようになりました。西門の開設では、通用門を変更したことより、登下校時の安全が格段に高まりました。夏休みをはさむようにして行ったトイレの工事により、本校のトイレはすべて洋式化され。高学年学習室には新規にエアコンが設置されました。そして、一番の大工事であった敷地西面の擁壁工事も、9月中にはすべて完了

します。地盤の改良が必要になるなど、さまざまな懸案要因があり、工事が大幅に長引いたことで、皆様には大変ご心配をおかけしていましたが、ご覧のとおり強固な擁壁が完成しました。昨今の災害の報道を目にするたびに、「今のうちに修復をしてもらえて本当に良かった」という思いを強くします。施工していただいた神戸組の皆さんには、工事個所以外にもグラウンド全体のローラー掛けをしていただくなど、暑い中、献身的に施工していただきました。

しばらく使えなかったブランコの周辺は、毎日子供たちで大賑わいです。決まりを守って、安全に校庭を使用していた子供たちもとても立派でした。安全に気を付けながら、警備員さんと笑顔で挨拶を交わす姿も大変微笑ましい光景です。感謝の気持ちをもちながら、最後まで、しっかり安全を見守りたいと思います。

メタセコイヤのウッドデッキ修理

宝木っ子の憩いの場所のひとつが、メタセコイヤの木陰にあるウッドデッキ。創立40周年の記念に、実行委員会から寄贈されたものです。その時に施工していただいた島田技研さんが、ご厚意でデッキの修繕に駆けつけてくださいました。その後、魅力協（宝木小学校魅力ある学校づくり地域協議会）の戸張様と高野様が土台の防腐処理をしてくださいました。「子供たちのために・・・」と、いろいろな方の優しさのこもったウッドデッキ、感謝の気持ちを新たに、大切に使用させていただきます。そして・・・



・・・昼の放送でこのことを子供たちに伝えたところ、感謝の気持ちを込めた、たくさんの手紙やイラスト、ポスターなどが寄せられました。「学校のシンボルでもあるメタセコイヤのウッドデッキが壊れてしまい、心配していました。これからみんなで遊んだり、休んだりして大切に使っていきます・・・」ひとつひとつに感謝の気持ちがあふれています。本当にありがとうございました。



宝木小学校のHPへのアクセスが9月9日に200万件を突破しました。これからますます、学校の様子を発信してまいりますので、是非ご覧になってください。